



ちいき
学校は地域と共に歩んでいます。宮城県内の小中学校の様子、自慢できることを、児童・生徒が紹介します。



雄勝中

復興願う演奏たくましく



これがイチオシ 校庭から降りられる海

海と森に囲まれた雄勝中学校は、校舎から雄勝湾が一望できます。天気がいい日は牡鹿諸島の島々が見られます。また、校庭から降りられる学校浜があります。水難事故から身を守る着衣泳訓練や、ごみを拾い集めるビーチクリーン活動などに取り組んでいます。さらに、一年を通してたくさんの生き物と出合うことができます。

これからも豊かな自然の恵みを感じながら、地域の方々とともに、小中学生全体で雄勝の美しさや良さを守っていきます。

学校名 石巻市立雄勝中学校
所在地 石巻市雄勝町大浜小瀧浜2の2
創立 2017年
電話 0225(58)2245
校長 遠藤 安孝
生徒 10人

雄勝中学校は、少人数の学校です。生徒会執行部は設けず、全ての活動に全員で取り組みます。小中併設校もあり、運動会や文化祭などは合同で開催します。運動会では地域の方が一緒に走ります。そんな雄勝中には「輪太鼓」が伝承されています。演奏曲は、「伊達の黒船太鼓保存会」にご指導をいただく「伊達の黒船」と、雄勝中オリジ

ナル曲「ねがいゝたくましく生きよ。」の2曲。昨年10月の文化祭で伊達の黒船を披露し、2月の総合発表会では2曲合わせて演奏しました。

オリジナル曲では「たくましく生きよ」という掛け声が入ります。東日本大震災から立ち上がり復興への願いが込められた言葉は、校訓でもあります。



編集委員 阿部凜人、末永光騎、山下由貴（3月卒業、高校1年）安達遙、阿部太遙、春日胤樹忠（みきあつ）、川田丈、末永梨乃（3年）川村貴羽、参河遼（2年） 指導教員 今野月美、天摩恵太、小出菜摘

地域とつながる輪太鼓

わが校わがまち スクール通信



次回は
花山小（栗原市）
人来田中（仙台市）

情報モラル守り意見共有

あけの平小学校は、東北自動車道、仙台北部道路、国道4号線沿いと大きな道路に囲まれた場所に位置しています。学区内には大きな商業施設がありますが、森林や公園に囲まれ、自然もいっぱいです。

また、国連教育科学文化機関（ユネスコ）スクールに加盟しています。

度は6年生が、スペインのバルセロナ日本人学校とビデオレターで交流し、お互いの文化に理解を深めることができます。

富谷市は、宮城県内でもいち早くタブレット端末を取り入れ、情報通信技術（ICT）を活用した授業を進めています。タブレット端末を使うときの「五つの約束」を守り、情報モラルについても学んでいます。自分で意見を出し、みんなで共有して、意見交換をしながら主体的に学ぶ姿勢が育っています。



編集委員 岡部湊平、渋谷舞衣、樋上遼太郎、八木優希菜（6年）
指導教員 菅原彩、佐藤怜奈



これがイチオシ 金管バンドすてきな音

あけの平小学校の金管バンドは昨年度、3~6年生の20人で活動しました。楽器を奏でるための技術や演奏の心構えまで、先輩から後輩に受け継がれる伝統があります。

練習は、放課後や休み時間のほか、休日に取り組むこともあります。みんなでがんばった結果、第41回マーチングバンド・バントワーリング宮城県大会で優秀賞、第51回マーチング・バントワーリング東北大会では銀賞を獲得しました。これからもすてきな音と演技を求めて活動を続けます。

学校名 富谷市立あけの平小学校
所在地 富谷市あけの平2の18の1
創立 1988年
電話 022(358)7444
校長 本間 瞳美
児童 354人